

1月21日(土)～22日(日)

九州フットサルの頂点に輝く

第28回JFA全日本フットサル選手権九州大会



大町町を拠点に活動するフットサルチーム「リバイバルフットサル佐賀」が、全日本フットサル選手権九州大会で優勝。3月11日から行われる全国大会への出場権を手に入れました。

フットサル日本一を決めるトーナメント大会で、リバイバルは初戦で九州大会3連覇中のチームと対戦すると、PK戦にまでもつれ込む激戦を制し、1回戦を突破。その勢いそのまま準決勝も勝利し、決勝戦では一進一退の攻防を制し、見事大会初優勝を飾られました。

全国大会では、同大会で昨年日本一に輝いたプロチーム立川アスレティックFCと対戦するリバイバル。全国大会での活躍を期待しています。

1月25日(水)

思いやりの心を育む

大町保育園人権教室



人権の考えを広める活動を行っている大町町人権擁護委員の皆さんが大町保育園を訪れ、人権教室を行いました。

いじめを題材とした絵本「ぐらぐらもりのおばけ」の読み聞かせや人権イメージキャラクターの「人KENまもるくん」とのふれあい、DVD上映などが行われました。

園児たちは、友だちと仲良くすることの大切さや思いやりの心を学んでいました。



2月3日(金)

eスポーツで楽しく認知症予防 シルバーeスポーツ教室開校式

大町町老人福祉センターひじりで「シルバーeスポーツ教室」開講式を行い、高齢者8人が受講しました。

コンピューターゲームやビデオゲームで対戦するeスポーツは、脳を活性化し認知機能の低下を防ぐと言われています。

高齢化率が高い大町町では、元気なお年寄りを目指してもらうため「eスタジアム」と連携して、今回教室を設けました。

eスポーツ体験では、レーシングゲームとパズルゲームの「ぷよぷよeスポーツ(©SEGA)」を実際に体験してもらい、初めてゲームを体験したという人も、楽しんでいました。

「シルバーeスポーツ教室」は、3月まで週1回、計9回講座が行われ、4月以降も新たに受講者を募って開催する予定です。

